

(別紙 2)

介護ロボット使用状況報告書

平成 31 年 4 月 9 日

法人名	施設名	施設の種別
株式会社 EMIKA	小規模多機能居宅介護 ソレイユ高根台	小規模多機能型居宅介護
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り・コミュニケーション 介護業務支援	リコー見守りベットセンサーシステム	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成 31 年 3 月 1 日	1 台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 使用頻度：毎日（泊り対象者）の 19 時～翌 7 時の間 夜勤者が利用者の起床及び体動時などを含め把握し、センサーにて反応した音により感知し、居室への訪問のタイミングを把握する。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 定時訪問の回数を減らし、居室への訪問時間を減らすとともに、利用者が居室訪問時の音や光による起きてしまうことを防止することで、眠りを深くする。 利用者家族へは、いつ寝て、いつ起きているなど説明することで、安心して抱くことができた。		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。 センサー音が 1 種類しかなく、音の長さ、種類が変わるとそれで判断できた方が良い。 また、長時間の端座位後の離床の場合は、センサーが反応しないので、それが改善できると良い。		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

令和2年3月2日

法人名	施設名	施設の種別
株式会社 EMIKA	小規模多機能居宅介護 ソレイユ高根台	小規模多機能型居宅介護
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り・コミュニケーション 介護業務支援	リコー見守りベットセンサーシステム	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年 3月 1日	1台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 使用頻度：毎日19時~翌7時の間・日中帯の静養室としての利用 夜勤者が利用者の起床及び体動時などを含め把握し、センサーにて反応した音により感知し、居室への訪問のタイミングを把握する。日中帯は静養室で休まれている人において、体動を検知し、訪室を行う。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 定時訪問の回数を減らし、居室への訪問時間を減らすとともに、利用者が居室訪問時の音や光による起きてしまうことを防止することで眠りを深くする。 利用者家族へは、いつ寝て、いつ起きているなど説明することで、安心していただくことができた。		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。 センサー音が1種類しかなく、音の長さ、種類が変わるとそれで判断できた方が良い。 また、長時間の端座位後の離床の場合は、センサーが反応しないので、それが改善できると良い。 シーツ交換時などにベットキャスターがセンサーより落ちてしまう時があり、それをもとに戻すことを忘れてしまい、センサーが反応しないことがある。		